

片山保育園の改築を



野網 義一 議員



職員室が幼児室に改造された（片山保育園）

片山保育園は町立で一番古く、園児数が増加し手狭になっている。保育園と駐車場が離れており集落内の道路でハットすることが多い。5次総で改築計画はあるが、周辺の土地は区画が小さく地権者が多い。保育園の構想や建設計画などを検討する会議を立ち上げるべき。

町長

5次総に財源的な位置付けを確定し、保育施設の整備検討委員会を27年度中に立ち上げ、28年度用地買収、29年度実施計画、30年度建設を考えている。

保育園	建築年	建築面積 (㎡)	遊戯室面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	駐車場面積 (㎡)	園児数H27.4
宮地	S57	735.10	245.32	2552.00	2603.00	35
温知	H17	1686.48	327.60	6904.32	2986.97	162
西	S52	1292.82	157.48	3911.00	2447.34	94
片山	S50	633.89	105.54	2494.00	863.00	96
養基	H1	1121.04	195.00	3939.00	436.00	111

介護保険の改正に対する対応は

国は要支援1・2のホームヘルプやデイサービスを介護保険から外し、NPOやボランティアにまかせようとしているがサービスや質の低下が危ぶまれる。集落公民館や空き家を利用して気軽に利用できる憩いの場を作ってはどうか。一定以上の収入がある人は今年の8月から1割から2割に負担が2倍になる。対象者数は、周知は。

町長

困惑している。サービスの低下や財政負担が心配。地域ぐるみで支え合っていく体制が望ましい。揖斐広域連合として29年4月実施に向けて進める。2割負担は池田町で71人(8%)が該当。5月号の広報にパンフを入れ周知する。

介護保険が利用できなくなると (円)

		利用料	食費	合計
要支援1	現在	2,115	1,200	3,315
	改正後	21,150	1,200	22,350
要支援2	現在	4,236	2,400	6,636
	改正後	42,360	2,400	44,760

体制が整わず不安いっぱい介護保険改正移行時期(全国)

移行時期	自治体数	割合%
27.4	114	7.2
28.4	277	17.5
29.4	1,069	72.8
未定	119	7.5

利用しやすいコミバスにバス停の増設、隣町への乗り入れ

市橋地区の旧道をコミバスが通れるように、マイクロバスは小学生の下校時間と重なる時危険、今度購入するワゴン車でも結構。南回りは始発が遅く利用しにくい。バス停間が1km以上あるところは途中にバス停を設けるべき。道の駅止まりを本館まで延長できないか(水曜日は道の駅も新館も休み)。揖斐駅や広神戸或いは北神戸への乗り入れは。どうしてもサービスの行き届かない所は神戸町のようにタクシーの利用も考えては。

町長

マイクロバスで通りにくかった池野連坦地区等も含め、より多くの町民に利用されるようルートや時間、また隣の駅への乗り入れも検討したい。道の駅止まりの巡回線・南回り線の一部は温泉まで行けるよう改善します。